

令和7年第1回龍ヶ崎市議会定例会  
一般質問一覧表

番号	議員	質問の要旨
1	大野みどり	<p>1 市職員の働きやすい環境について</p> <p>(1) ウエルネス休暇について</p> <p>ア ウエルネス休暇についての認識</p> <p>イ 当市の生理休暇の現状と課題</p> <p>ウ 不妊治療、更年期障害による休暇</p> <p>エ アンケート調査について</p> <p>2 犬のしつけとマナーの啓発について</p> <p>(1) 犬のしつけ教室について</p> <p>(2) イエローチョーク対策について</p> <p>3 奨学金返還支援制度について</p> <p>(1) 奨学金返還支援の狙いと他市町村の現状</p> <p>(2) 国からの支援制度について</p> <p>(3) 当市の奨学金返還支援制度の見解</p>
2	金剛寺 博	<p>1 市道街路樹の安全管理について</p> <p>(1) 市道街路樹の基本方針について</p> <p>「龍ヶ崎市緑のまちづくりプラン・第2次緑の基本計画」</p> <p>「龍ヶ崎市街路樹維持管理指針」</p> <p>(2) 市道街路樹の危険樹木の点検方法と点検状況について</p> <p>国土交通省関東地方整備局「街路樹点検マニュアル」</p> <p>(3) 街路樹伐採後の植樹について</p> <p>(4) 市道に隣接する私有地の危険樹木について</p> <p>(5) 佐貫4丁目、街路樹伐採後の歩道の整備について</p> <p>(6) 市民情報の呼びかけ</p> <p>2 龍ヶ崎市中小企業・小規模企業振興基本計画に基づく施策、5年度・6年度実施状況について</p> <p>(1) 経営基盤の強化及び経営の革新の推進</p> <p>B C P（事業継続計画）策定支援について</p> <p>(2) 新たな事業の展開及び販路の拡大の推進</p> <p>創業者の交流機会の創出について</p>

		<p>(3) 人材の確保及び育成の推進  ア 就職支援セミナーについて  イ 就職フェアについて</p> <p>(4) 事業継承の円滑化の推進  事業継承のための支援・事業継続相談会について</p> <p>(5) 従業員の労働環境の整備及び仕事と生活の調和の確保に向けた取組の推進  茨城働き方改革推進支援センターとの連携</p> <p>3 救急搬送における「選定療養費」の徴収について  (1) 「選定療養費」が徴収されるケースについて  (2) 龍ヶ崎済生会病院の12月・1月徴収件数について  (3) 龍ヶ崎済生会病院の独自方針について  (4) 今後の課題について</p>
3	山宮留美子	<p>1 子育て支援の充実について  (1) 令和7年4月開設の「こども家庭センター」における市の取り組みについて  (2) 子育て世帯訪問支援事業について  (3) 児童育成支援拠点事業について  (4) 親子関係形成支援事業について  (5) 人材確保と人材育成について</p> <p>2 市営住宅の今後について  (1) 現状の空き室について  (2) 老朽化対策について  (3) 若者子育て世帯に特化した取り組みについて  (4) 単身、高齢者が住みやすくするために</p> <p>3 避難所となる学校施設の防災機能強化の推進について  (1) 学校体育館の空調設備に特化した臨時特例交付金の市の取り組みについて</p> <p>4 インクルーシブ遊具に特化した公園施設について  (1) インクルーシブ遊具の現状  (2) 誰もが安心して遊べる場所づくりについて</p> <p>5 女性消防団について  (1) 現状の活動について  (2) 募集の現状について</p>

		(3) 今後の取り組みについて
4	杉野五郎	<p>1 当市の下水道事業を検証する</p> <p>(1) 八潮市での道路陥没事故発生(1/28)について</p> <p>(2) 当市での下水道事業経営の実態と課題について</p> <p>(3) それらの解決策について</p> <p>2 介護どうする在宅か施設かの選択について</p> <p>(1) 訪問介護サービスの実態と対策</p> <p>(2) 施設サービスの実態と対策</p> <p>(3) 介護を必要となったらどちらを選びますか</p>
5	久米原孝子	<p>1 食品ロスの取組について</p> <p>(1) 事業者への取組について</p> <p>(2) フードシェアリングサービスの導入について</p> <p>2 交通安全対策について</p> <p>(1) 横断歩道維持の現状について</p> <p>(2) 安全対策の取組について</p> <p>3 災害協定について</p> <p>(1) 民間企業・団体等との災害協定の役割について</p> <p>(2) 災害協定締結について</p> <p>(3) 一時避難所の災害発災時の対応について</p> <p>4 デジタル郵便について</p> <p>(1) 郵送にかかる全体のコストについて</p> <p>(2) 郵便料金値上げの影響について</p> <p>(3) デジタル郵便サービスの導入について</p> <p>5 産前産後家事支援について</p>
6	札野章俊	<p>1 地域公共交通の再編について</p> <p>(1) 再編によりどれだけ経費が圧縮できると予想されるか</p> <p>(2) 関東鉄道竜ヶ崎線はどんな利用者をターゲットにしているのか</p> <p>(3) 乗り合いタクシーはどんな利用者を想定しているのか</p> <p>(4) AIオンデマンド交通・乗り合いタクシーは交通弱者のみを対象とすべき</p> <p>(5) 福祉有償運送やライドシェアの事業推進が必要と考える</p>

		<p>(6) バス運転手不足が予想されることの対応をどの様に考えているか</p> <p>(7) L R T構想のハードルは何か</p> <p>(8) L R T検討委員会の必要性</p> <p>2 小中学校の学校教育について</p> <p>(1) 給食無償化とアレルギー体質の生徒への対応</p> <p>(2) 給食無償化に向けてアレルギー対応給食の拡充に向けた課題</p> <p>(3) 外国人観光客のトラブルや闇バイトに見る教育の必要性</p> <p>(4) 思いやりの心を育む教育の必要性</p> <p>3 P F A S検査について</p> <p>(1) 県内水道事業のP F A S検査の状況</p> <p>(2) 市独自のP F A S検査の実施の必要性</p>
7	加藤 勉	<p>1 龍ヶ崎市人口問題対策推進本部の検討結果について</p> <p>(1) 少子化対策ワーキングによる今後の対策の方向性を伺いたい</p> <p>(2) WOMAN トークレポートによる提言とはどのようなものですか</p> <p>(3) 定住促進ワーキングによる基礎調査と検討結果について</p> <p>ア 北竜台市街地の基礎調査から見てきた課題とはどのようなものですか</p> <p>イ 北竜台市街地（松葉・長山地区）の今後の施策の方向性を伺いたい</p> <p>ウ 施策にある北竜台公園の活用（大型遊具などの設置）とは具体的にどのようなもので、いつ頃の整備を予定していますか</p> <p>(4) 検討結果をどのように総括されていますか</p> <p>2 北竜台センター地区の最新の動向について</p> <p>(1) A街区サプラの核店舗であったイトーヨーカドー竜ヶ崎店が2月24日に閉店となりますが、新たな出店者の最新の動向などは把握されているのでしょうか</p> <p>(2) D街区1階の建物に食品スーパー(株)ベルクが出店することが決定していますが、現在の進捗状況を伺いたい</p> <p>3 空き家対策は新たなステージへと向かっていくのか</p> <p>(1) 空き家対策特別措置法の2023改正について</p> <p>ア 法改正の目的と趣旨を改めて伺いたい</p>

		<p>イ 改正法により何が変わったのでしょうか</p> <p>ウ 特定空家と管理不全空家との違いを伺いたい</p> <p>エ 管理不全空家の認定までのプロセスを伺いたい</p> <p>オ 固定資産税の住宅用地特例が解除される段階とは、どのようなタイミングですか</p> <p>(2) 当市の空き家の現状と今後の対策について</p> <p>ア 空き家の現状と課題をどのように認識していますか</p> <p>イ 今後の空き家対策の方向性を伺いたい</p>
8	大竹 昇	<p>1 脱炭素化に向けたコンパクトなまちづくり</p> <p>(1) 今世紀に入ってから当市の産業動向</p> <p>ア 商業の売り場面積、販売額、従業員数</p> <p>イ 工業地の面積、事業所数、従業員数</p> <p>ウ 農業の耕作面積、生産額、農業者数</p> <p>(2) コンパクトシティとスマートシティについて</p> <p>ア コンパクトシティとスマートシティの概要</p> <p>イ コンパクトシティが求められる理由</p> <p>(3) 当市におけるコンパクトなまちづくり</p> <p>ア コンパクトシティ形成の方針は</p> <p>イ 拠点地区の位置付け</p> <p>(4) 市役所西側エリアを中心としたコンパクトシティ化</p> <p>ア 当市の龍ヶ崎市街地の年齢3区分の人口動態は</p> <p>イ 市役所西側エリアの土地利用動向について</p> <p>ウ 市役所西側エリアを活用したコンパクトシティ化によるまちづくりに対する市長のビジョンについて</p>
9	藤木 妙子	<p>1 龍ヶ崎市内の歴史的遺産を生かす街づくり</p> <p>(1) 市民からの提言書について</p> <p>(2) 歴史的建造物の保存と活用</p> <p>(3) 市民活動センターに期待</p> <p>2 龍ヶ崎市の防災対策について</p> <p>3 湯ったり館の今までとこれから</p>
10	山崎 孝一	<p>1 米政策について</p> <p>(1) 減反政策、生産調整のこれまでの制度、流れについて</p>

		<p>(2) 令和6年の生産調整の状況と令和7年の方向性について</p> <p>(3) 農家への支援について（令和6年）</p> <p>(4) 病虫害防除への支援について</p> <p>(5) 今後の米づくりの展望について</p> <p>2 学校部活における地域展開について</p> <p>(1) 令和6年度における野球クラブ、及びサッカークラブの実証事業の成果について</p> <p>(2) 令和7年度の方向性について</p>
11	後藤光秀	<p>1 不登校生徒について</p> <p>(1) 不登校生徒数の推移と現状</p> <p>(2) 本市の対応と今後の対策</p> <p>(3) 探究学習や体験学習の拡充</p> <p>2 スケートパークについて</p> <p>(1) 県内の施設と本市の考え方</p> <p>(2) パーク整備の課題と可能性</p>
12	伊藤悦子	<p>1 小中学校の給食費無償化について</p> <p>(1) 来年度予算で中学校3年生は無償に、保護者の願いは全児童・生徒の無償です。中学校3年生のみ実施する理由について</p> <p>(2) 給食費無償は、県内21市町に広がっています。当市での無償化の拡大について</p> <p>(3) 義務教育は無償であり、学校給食は教育の一環です。無償を求めます。</p> <p>2 子ども子育て施設の拡充を求める</p> <p>「子どもの遊び場」創出の進捗状況について</p> <p>内容・時期・子どもたちや保護者など市民の意見について</p> <p>3 「核兵器廃絶都市平和都市宣言」市としての事業について</p> <p>4 ジェンダー視点での防災対策について</p>
13	山村尚	<p>1 行政区データの効果的な活用</p> <p>(1) 行政区データの種類について</p> <p>(2) データの現在活用</p> <p>ア データから得られるサービス・支援のニーズ</p> <p>イ 空き家対策での活用</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>ウ 災害対策での活用</li> <li>(3) データの将来予測活用</li> <li>(4) 行政区データの効果的活用について</li> </ul> <p>2 行政におけるA I活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当市におけるA I活用の現状</li> <li>(2) データ分析を活用した政策立案について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域課題の解決に向けたビッグデータの活用</li> <li>イ 市民ニーズの分析</li> </ul> </li> <li>(3) 他自治体の事例から見る住民サービスへのA I活用について</li> <li>(4) A I技術導入における課題と対応策について</li> <li>(5) 今後の方針について</li> <li>(6) 質の高い行政サービスの提供</li> </ul>
14	岡 部 賢 士	<p>1 健康づくり推進の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) スポーツ・運動を通じた健康づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 取り組みの現状と課題</li> <li>イ 事業のマンネリ化打開策</li> <li>ウ スポーツクライミングのまち龍ヶ崎</li> </ul> </li> <li>(2) 歯と口の健康維持 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 取り組みの現状と課題</li> <li>イ 口腔衛生の重要性、理解を広げる取り組み</li> <li>ウ すぐに始められる具体的取り組み</li> </ul> </li> <li>(3) 多世代交流センター「RINK」の活用</li> </ul> <p>2 買い物支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) イトーヨーカドー閉店に伴う「とくし丸」終了の影響 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 市民の声、要望</li> </ul> </li> <li>(2) 買い物支援事業の今後の展開</li> </ul>
15	後 藤 敦 志	<p>1 龍ヶ崎市第3期子ども・子育て支援事業計画（案）における今後5年間に展開する子育て支援の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 新たな子育て支援拠点の整備検討</li> <li>(2) 各地域におけるこどもの居場所（遊び場）の創出検討</li> <li>(3) 家庭訪問型子育て支援（ホームスタート）の導入</li> <li>(4) 子育て世帯訪問支援事業</li> <li>(5) 児童育成支援拠点事業の実施</li> </ul>

		<p>(6) こども食堂の設置の促進  (7) 子育て世代の経済的負担の軽減</p> <p>2 補助金等の見直しについて</p> <p>(1) 現状把握と見直し対象の選定  (2) 行政経営評価委員会での議論の経過  (3) 見直しの結果  (4) 市単独の補助・交付金の抜本的な見直し</p>
16	椎塚俊裕	<p>1 魅力創造プロジェクト～もっと魅力が感じられるまちを創る～について</p> <p>(1) 龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030に基づき取り組んだ、これまでの成果や今後の在り方を客観的に評価しながら、未来に向けて歩みを進める年、3つのリーディングプロジェクトで当市の価値を創る、あるいは高めるために重要だと思いますが、龍ヶ崎が元気になるために「住みたい」「住み続けたい」まちを市民の皆様と共に創り上げていくということは、萩原市長はどのようなイメージ、または考えで魅力が感じられるまちづくりをしていくのかご見解をお伺いします。</p> <p>(2) スポーツライミングのまち龍ヶ崎の推進とプロスポーツチームとの連携は市としてどのようにリンクさせていく考えなのかお伺いします。</p> <p>(3) 全国各地でスタジアムとアリーナとまちづくりをテーマに『スタジアム・アリーナ改革』が掲げられ、利益を生み出すプロフィットセンターへ転換し、地域の活性化やシビックプライドの醸成につなげる取り組みが日常的な賑わいの場の創出で成功事例があります。この点についてのご見解を伺います。</p> <p>(4) 一方で、2025年問題の一つでもある健康長寿の取り組みとして、転ばない街では、スポーツの会が盛んであるエビデンスがあります。高齢者へスポーツでの健康づくりの取り組みについてご見解を伺います。</p> <p>(5) 新年度に地域ブランディングの推進ということで、「龍」をシンボルとしたブランディング戦略を推進するということですが、なぜ今、新たに龍のシンボルなのか、その意図をお伺いします。</p>

17	大野 誠 一 郎	<p>1 ゼロカーボンシティ宣言表明について</p> <p>(1) 茨城県内市町村の38番目の宣言表明の理由</p> <p>(2) 宣言表明の現時点における、CO2の排出量とCO2の吸収量の数値と算出根拠について</p> <p>(3) ゼロカーボンシティに対する取り組みと削減目標について</p> <p>(4) ゼロカーボンシティの実現に市長の再度の決意をお伺いします</p> <p>2 スポーツライミングのまちづくりについて</p> <p>(1) スポーツライミングのまち龍ヶ崎基本構想について</p> <p>3 牛久沼の水質基準COD値、8.6(令和4年)から7.2(令和8年度目標値)にする水質改善対策について</p> <p>4 子ども、子育て支援への市議会の提言について</p>
----	----------	---